



学校だより

# 信頼を築く学校

茅野市立  
東部中学校

令和3年度 No.14 文責 松島

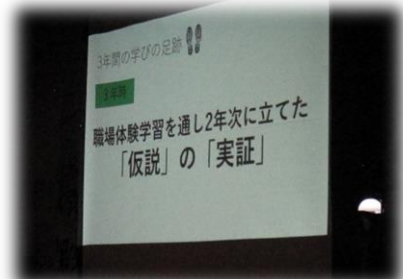
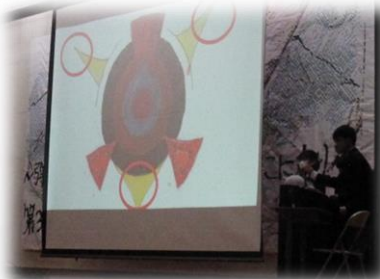
発行日 12月24日

## 86日間の2学期が無事終了しました ご協力ありがとうございました！

### 【2学期終業式校長講話より】

1年で一番長い登校日数86日間であった2学期が無事終わろうとしています。

2学期の始業式で「他者意識」「利他の精神」「respect others」を大切にしてほしいという話をしましたが覚えていますか？夏休み明けしばらくはコロナの影響で、様々な行事の実施が危ぶまれましたが、状況が落ち着いてきて1学年の「土器づくり」、2学年の「職場体験学習」、3学年の「県内修学旅行」、そして全校で臨んだ「ハケ嶺祭」「音楽会」「ミニ運動会」等を実施することができました。そのどの行事にも、多くの方の支えと工夫、皆さん一人ひとりの「他者意識」「利他の精神」「respect others」があったからこそ実施でき、成功したのだと思います。



特に先日行われた「開拓の時間（縄文・市民科）」の発表会では、茅野市の縄文文化から学び、地域から学び、「地域のために何ができるか」ということが各学年の取り組みを通して発表されており、大変充実した活動になっていると感じられました。そして、この状況下にあっても諦めることなく「with コロナ」の思いで一つひとつの行事に臨む姿から、頼もしさや「東中 PRIDE」が感じられました。

また、この状況の中で出来ることを考え「地域笑顔満開プロジェクト」の「あいさつ運動」を今後繋いでいくために「小学生や保育園児へのメッセージ」を渡したり、新たな取り組みとして地域の広報誌「たまがわっ子ニュース」とタイアップして学校や生徒会の活動を発信したり、「ぬくもりレター」で地域と繋がったりする活動にも取り組んでくれました。「ぬくもりレター」では、毎年何通もの感謝のお手紙をいただいています。

さて、今日は「コミュニケーションの大切さ」について話をします。「你好」「我是茅野東部中 學的校長」「松島良次」これは、先日行われた台湾交流の活動で、本校が交流をしている「旗山國民中學」と「新興高級中學」とのネット会議の際、私がいさつをした時の出だし部分です。この後は、日本語

で話し、通訳の方に訳していただきましたが、少しでも台湾の方に伝わればと思って、中国語であいさつを試みました。本校1年生の代表の皆さんは、この後互いに英語で楽しく交流をしました。ネットではありませんが、互いに顔を見ながらの交流は、相手の表情やリアクションも分かり、気持ちが繋がっていると実感できました。

最近、急激なネット環境等の進化に伴い、コミュニケーションの形が変わってきているように感じます。コロナの影響もあり、直接会って話すよりもネットを通じて会話をしたり、メールやLINE、様々なSNSを利用したやり取りをしたりする機会が増えてきています。それ自体は、大変便利であり、使い方を間違えなければ利用価値は高いと思いますが、やはりコミュニケーションの基本は、直接会って、相手の顔を見て会話をすることだと思います。直接会うためには、その場に行かなければなりません。相手の都合を考えなければなりません。様々な気遣いをするようになります。それらは、考え方によっては面倒なこともかもしれません。しかし、面倒なことだから、相手を思う「気遣い」や「思いやり」が生まれるのではないのでしょうか。そして、その「気遣い」や「思いやり」こそが、コミュニケーションにおいて最も重要なことではないのでしょうか。メールでは、自分が投げかけた言葉に対する相手の表情やリアクションが分かりません。手書きの手紙には温かみがありますが、それでも直接会って顔を見て話すのとは伝わり方が違います。ここでもう一度原点にかえて、コミュニケーションのあり方について考えてみてください。そして、進化をして便利になっているものとは上手に付き合いながら、その使い方を考えてみてください。この年末年始休業、ちょっと「すく」を出して、日頃話していない人と直接話してみませんか。

そして、直接話をする時のポイントは「和顔愛語」です。「和顔愛語」とは、「やわらかな顔」「やさしい言葉」という意味です。つまり、笑顔で愛情のこもった言葉で話すことです。これを心がけていると、自分自身の表情も穏やかになり、相手に伝わる言葉にも温かみが出てきます。

明日から、13日間の年末年始休業に入ります。休み中も『密を避ける』『マスクの着用』『手指の消毒』などのコロナ対応を常に心がけると共に、インフルエンザ等にも十分に気を付けながら心と身体をゆっくり休め、お家の方々と一緒に過ごす時間を大切にしてください。そして、お家の方々とこの一年を振り返ったり、新年の抱負を語り合ったりして、沢山「コミュニケーション」をとってください。休み明け、皆さんの元気な顔に会えることを楽しみにしています。

### 【お知らせとお願い】

- 1 休み中も、毎日の「検温・健康観察」をお願いします。  
2学期中も、毎日「検温・健康観察」へのご協力ありがとうございました。休み中も継続をして頂き、気になる状況がありましたら、保健所への相談と共に学校へのご連絡をお願いいたします。

※ 先日、登録のご案内を配付させていただいたように、年末年始休業明けの1月7日（金）より、毎日の「検温・健康観察」の記録が、これまでのカード（紙）から「健康観察アプリ『LEBER for School』」に変わります。休み明けからは、アプリを使用してご報告いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

- 2 休み中も、以下の点に留意しながら生活をしてください。

#### (1) 感染症の予防

- ・適度な運動、バランスの取れた食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活をする。

- 基本的な感染症対策を徹底する。3つの密（密閉、密集、密接）を避ける。
- 発熱等風邪症状がある場合には外出を控え、自宅で休養する。
- 外出の際は混雑した場所を避け、また、普段会わない方と会う時は慎重な対応をしてください。
- 食事の前後の手洗いを徹底する。外での会食に当たっては、大声での会話を控える、会食後の歓談時にはマスクを着用する。

(2) 正確な情報に基づく行動

- 誤った情報や不確かな情報に惑わされることなく、正確な情報や科学的根拠に基づいた行動を行う。

(3) 差別や偏見の防止

- 感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わない。

(4) 高齢者や基礎疾患のある方に接するときの注意

- 新型コロナウイルスに感染しても症状が出ない場合があり、自分が知らないうちに感染を広めることもあります。重症化するリスクが高い高齢者や基礎疾患がある方に接するときは注意が必要です。

3 休み中の連絡について（12月29日（水）～1月3日（月））

年末年始休業中、12月29日（水）～1月3日（月）の期間は閉庁となります。この期間は学校への連絡ができませんので、緊急の連絡がある場合は下記へご連絡ください。

茅野市役所学校教育課（0266-72-2101）

【保護者の皆様】

2学期も新型コロナウイルス感染症への対応で、様々な規制のある中での学校生活なり、子どもたちにも保護者の皆様にも、ご心配をおかけいたしました。しかし、子ども達の創意工夫と皆様のご理解ご協力によって、各学年の行事や「ハケ嶺祭」「音楽会」等が実施できましたことを心より感謝申し上げます。なかなか先の見えない状況下ではありますが、子どもたちは「with コロナ」の思いで「今できること」「工夫してできること」に目を向け、コロナ禍だからこそ挑戦できた新たな取り組みを幾つも見せてくれました。反面、現在の状況に不安を感じ、心身の不調を訴えたりする子どももおります。

明日、12月25日（土）から1月6日（木）まで13日間の年末年始休業になります。各ご家庭で子どもたちと一緒に過ごす時間を大切にしてください。また、全国的にも新たな変異株が広がりつつある状況で、3学期も様々なことに配慮をしなければなりません。学校としても子どもたちの「安全・安心」と「学びの保障」を大切に取り組みで参りたいと思います。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 新年を迎えるにあたり

自分自身の「新年の目標」を立ててみてください！



よい年をお迎えください！

